

旭窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会
 大阪市旭区高殿5-6-41
 発行人 高津 兆雄
 編集人 矢田千鶴子
 題字 吉田 秀穂



盛んになる
 同期会
 OB会



上段右：38会 上段左：16期AAKD16
 中段と下段右：18期
 下段左：サッカー部初蹴り

旭窓会 総会のご案内

日時：2014年11月16日(日)
 会場：ホテルニューオータニ大阪 大観苑
 次第：開場 12:30
 開会 13:00
 懇親会 13:30
 閉会 16:00
 会費：6,000円 (53期まで)
 4,000円 (54期から)



65周年事業を考える



旭窓会会長
高津 兆雄
(20期)

同窓生の皆様には、同窓会活動にご理解・ご協力を賜り、お礼申し上げます。また、年会費・運営賛助金といつもお協力ありがとうございます。 「旭窓」発行、ホームページの運営、同期会支援、母校支援と有意義に使わせていただいております。

本年度旭窓会は、317名の新しい仲間が加わり24,000名の大所帯となりました。役員一同、本会の運営に邁進していきますので、これまで同様ご理解・ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

執行部では65周年事業開催について60周年終了後から検討してまいりました。昨年、一昨年は幹事会、総会、各学年同期会等々でアナウンスして参りました。

本年度の顧問会では開催に向けてのご意見をお聞きしたところ、5年のスパンでなく7年後の70周年でいいのではないかと、規模も縮小しての開催でもいいのか、ではないかとご意見もありました。最終的には、各学年幹事の多くの皆様より開催するなから協力を惜しまないのご意見

をいただきました。その後の事務局会議で検討を重ね、開催すると決定しました。総会において最終決定をいただきたいと考えております。

会場はツインタワーアトリウム21を予定。

開催規模は、60周年と同じ松本ツインタワーアトリウムで同様規模での開催を考えております。費用につきましても60周年と同様250万円程度を予定しております。開催について皆様方からの援助金も募りたいと考えております。

60周年の反省としまして、準備期間が1年もなく開催費用も規模も決まっていなかったため、開催することに時間を取られ、高校との連携が不十分で、在校生の参加PTAの皆様の参加が少なかつたことが一番の反省点であったと考えております。

65周年は、松井校長も高校あげて盛り上げていくことを確約していただいております。

テーマは『オール旭窓』として在校生・PTA・同窓生の皆様が参加し楽しめる65周年にしたいと考えております。

来年度には実行委員会を立ち上げます。各部署のお手伝いをさせていただきますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。

喜寿のお祝い

3期生の皆さん 旭窓会総会に参加しませんか

2012年から、「喜寿のお祝い」がはじまりました。

喜寿の皆さんに総会で記念品を贈呈しています。

今年は、3期生の皆さんが対象です。お誘い合わせてご出席ください。

総会返信ハガキに、「3期生」として書き返して返信してください。

皆さんのおいでをお待ちしております。

official 旭窓会ホームページ

メール登録もできます。【HP製作スタッフ募集】

「旭窓会公式ホームページ」ご覧いただいていますか？

WEB 旭窓会 検索

「旭窓会」で検索して下さい。

同窓生の、同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。

住所変更・ご提案・ご要望・ご意見 メール下さい。

http://kyokusokai.info/index.php
《Eメール》 asahi60@hyper.ocn.ne.jp

✿ 3 期 会 11月16日 ✿

喜寿の同期会を旭窓会総会とあわせておこないます

3期生のみな様、お久しぶりです。齢を重ねて76年。親の介護・自身の健康問題・子や孫のこと…、様々なことを抱えながら、この歳にまでたどりつきました。

3期会を還暦・古希と行ってきて、今年は喜寿の年です。例年、旭窓会では、総会に出席した喜寿の同窓生にねぎらいとお祝いをさせていただけるということになっています。

そこで、喜寿の3期会は総会とあわせて実施することにいたしました。総会終了後、別室で3期会を開催いたします。お茶でも飲みながら、近況や今後の3期会のことを語りあいましょう。お友だち、お誘いあわせのうえ、参加くださいますようご案内いたします。

3期会世話役 二宮金吾

記

申込：「旭窓」に同封の同窓会総会出席ハガキに『3期と氏名』を明記の上投函ください。

総会と3期会のご案内

日 時：2014年11月16日(日)

次 第：受 付 12:30～

総 会 13:00～

懇親会 13:30～

3期会 16:00～

※CD-Rのプレゼントもあります。

✿ 9 期 生 古 希 同 期 会 の ご 案 内 ✿

9期の皆様、お元気ですか？

私たちもいよいよ古希を迎えます。このたび、第7回目の「第9期生同期会」を下記の通り開催いたします。皆様におかれましては、元気なお姿をぜひお見せいただけることを幹事一同、心よりお待ち申しております。なお、出欠確認の往復ハガキは、8月に発送いたしました。返信漏れの場合は、至急連絡をお願いいたします。よろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 日 時 2014年10月25日(土) 13:00～15:00

2. 会 場 KKRホテル大阪 2F 白鳥の間

最寄駅 JR環状線森ノ宮駅、
シャトルバスあり。

地下鉄谷町4丁目駅、

シャトルバスあり。

電話：06-6941-1122

3. 会 費 7,000円

4. 連 絡 先 各クラス幹事へ

5. 出欠確認 8月に往復はがきの発送済。

代表幹事：7組 大島泰弘

(電話：070-6680-9019)

(mail: y_ooshima@zeus.eonet.ne.jp)

同期会のご案内

✿ 4 期 生 同 期 会 の ご 案 内 ✿

4期同期会を毎年開催するようになり3年目になります。参加される方が少なくなってきております。一人でも多くの仲間を誘い合わせてご参集ください。楽しい同窓会になることを幹事一同、心より期待し、ご案内申し上げます。

4期 幹事長 横山 信夫
記

1. 日 時

2014年10月24日(金) 13:00～16:00

2. 会 場

ホテルアウリーナ大阪(昨年と同会場)

〒534-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町19番12号
電話：06-6772-1441

3. 会 費 9,000円

4. 申 込

10月15日までに案内状同封ハガキで返信。

5. その他

・キャンセルは10月21日まで。

・返信のない方は次回から案内いたしません。

・欠席の方は近況をお知らせください。

・問い合わせ：横山幹事長

072-923-5166

✿ 18 期 同 期 会 ✿



2013年11月9日(土)、18期同期会を、ホテルニューオータニ大阪アイリスの間で開催しました。卒業生92名、先生方5名、来賓として同窓会長、総勢98名でした。

終了後、幹事が集まり2年に1度の開催を決めました。今回は2015年です。

✿ 16 期 同 期 会 世 話 人 会 ✿

2011年に還暦同期会を開催した世話人会は、反省会と称し新年会を、有志を交えて開催。その後も、AKD(旭高校同窓会)16と名付けて、「被災地にお金を落とすボランティア」旅行や納涼会など様々な活動を展開しています。

今年1月17日には、同期の結婚式をAKD16プロデュースしました。

世話人だけが楽しんでいるわけではありません。同期会の準備をすすめています。案内を待っててください。

✿ 38(さんぱち)会 12期同期会 ✿

2013年11月30日、大阪ビジネスパークT's ガーデンで38会を辻村先生と同期42人が参加して開催しました。38会とは、12期が昭和38年の入学だからと、若林先生が名づけたものです。

そもそもは、林(人見)富美さんや上野(飯田)千恵子さんら有志がはじめた集まりが38会となり、多い時には120人を超す参加者がありました。ここ数年は40～50人といったところで落ちついています。幹事の林さんは、「口コミで参加者が増えました。案内を出して3回続けて返信がなければ、案内を中止しています」と話します。

毎年11月の第4土曜日に開催が基本です。集合写真を見て、懐かしい顔がありましたら、今年は会いに来てください。

今年は11月29日18時から同じ会場で開催予定です。問い合わせ：矢田 0743-69-0105(夜間)

✿ 20 期 生 還 暦 同 期 会 ✿

2015年開催予定のお知らせです。

詳細はプランニング中！

決定次第、皆様に郵送のご案内致します。多数ご参加下さい。

問い合わせ：廣部 由美子

090-9874-0074

yumikohirobeyuming2@yahoo.co.jp

✿ 19 期(再掲) 還 暦 同 期 会 の お 知 ら せ ✿

日 時 2014年10月25日(土) 13:00～16:00まで

会 場 大東洋(観光ビル大東洋9F)

地下鉄谷町線中崎町駅3番出口 徒歩1分

住 所 大阪市北区中崎町西2-1-9

電 話 06-6312-7525

幹 事 本庄 良治 okmiy@i.softbank.jp

2013年度旭籠会総会 24期「ブリーゼ」客演

2013(平成25)年度旭籠会総会・懇親会を2013年9月29日(日)大阪リバーサイドホテルで開催しました。



総会は会長あいさつに続き根来理典男子バスケットボール部顧問・高津兆雄旭窓会会長にご祝辞を賜りました。顧問から、夏期合宿支援金への感謝の言葉に加え、公立高校の中で指折りのチームになってきたことが報告されました。
旭窓会会長からは現役と旭籠会が一体となって益々の活躍を期待したいとの言葉をいただきました。
引き続き担当役員から会計報告・活動報告を行い、出席者の了承を得ました。
特別参加の男女正副キャプテンは公式大会での中央大会進出を力強く誓ってくれました。男子部は公立高校大会と新人大会ではいずれも中央大会進出を果たしてくれました。
懇親会では、24期生の女性グループ「ブリーゼ」の出演により美しいコーラスを聞かせていただきました。年配の方には懐かしいザ・ピー

旭籠会 OB会開催の案内

2014年度バスケットボール部OB・OG会(通称:旭籠会)総会・懇親会を開催いたします。過去と同様、旭窓会会長・顧問・男女正副キャプテンをお誘いしています。

記

日時:平成26年9月28日(日)

午後12時から90分~120分

場所:大阪リバーサイドホテル

(環状線桜ノ宮駅西口から徒歩3分)

*本年度は合宿支援金に加え、男子部15年ぶりのユニフォーム購入にも支援金を送りました。

以上



新ユニフォーム



女子バレーボール部 元顧問鎌田先生の退職慰労会開催

鎌田先生といえば、懐かしく、印象深く感じている人が大勢おられるかと思えます。

今春、鎌田先生が早期退職されたので、3月29日に旭高校女子バレー部OGの33期から45期までの総勢49人が慰労会を開催しました。

鎌田先生退職慰労会

鎌田先生への思い出を書いた寄せ書きアルバムと記念メダルを贈呈。涙あり、感動あり、笑いあり!まるで高校時代にタイムスリップしたかのように、懐かしい思い出話に花が咲きました。

退職後の先生は、農園で作物を育て、野菜の勉強、他にもetc. 教鞭をとっていた時よりもさらにパワフルに第2の人生を謳歌されています!!

私たち生徒のために惜しみなく愛情を持って指導していただいた鎌田先生に感謝の気持ちを込めて、本当にお疲れ様でした!そして有難うございました。

ナツの「恋のバカンス」にはじまり、「ルージュの伝言・春よ来い・卒業写真」等のユーミンモデルで会場が和みました。
スライドショーではモノクロの4・5・6・7・16期の写真・近大付属高校戦勝利後の30・31期の写真も何故かモノクロでした。時は30期から飛んで55・59期でももちろんカ

ラーです。男子は丸刈りから現在への髪型、ユニフォームは男女とも大変な変化が分かりました。
出席者の皆さんが誕生日リズムで楽しく過ごした後、副会長の閉会あいさつがあり、ブリーゼのリードにより校歌を斉唱し幕を閉じました。
バスケット部旭籠会 豊田

サッカー部 復活現役・OB との交流試合

サッカー部では10年くらい前から、現役とOBとの交流の場を、顧問の先生とOBで企画しています。卒業すると、学校に行くことはなく、正門・芝生・食堂・グラウンドをみることはほとんどありません。そこで、サッカー部のOBのみんなが年に一度でも学校で楽しいサッカーができればと、毎年3月に卒業生の「追い出し会」と「OB会」を開催するようになりました。

まず、現役と卒業生とOBのみんなで何試合もします。試合を終えた後の懇親会では、卒業生の進路・就職・抱負を聞き、また、OBの話も聞くと、楽しい時間を過ごします。そうこうするうち、1月の最初の練習日に「初蹴り」をするようになりました。これも毎年参加人数が増え、今ではサッカー部の恒例行事になってきました。

以前のサッカー部は、OBと現役の交流会が盛んでしたが、ある時期から少し疎遠になっていました。今のようにOBと現役の交流会が復活することができて、ほんとうによかったと思っています。

学校を訪問すると、サッカー部以外の人からもあいさつされます。さわやかないい気持ちにしてみらえます。

19期 富田 雅

「初代校長は民間人」 総合ブランド戦略で作る！時代が求める集合型専門学校

中辻 悦郎氏(12期)



「ならやってみたら」「なにも今さら、そんな大変なことをしなくても」と。なぜ、堺市はシャープの社員に校長を求めたのですか。

堺市は地元の本拠を持つ企業に話をかけました。当時シャープは、堺浜に「グリーン社会創造」をめざす、環境保全型の大規模工場を建設中で、地域的なつながりからも、適切な人材がいるだろうということから候補会社の1つに選定されたのだと思います。

昨秋、同期会に出席した時のこと。受付で2冊の出版物が置かれていた。1冊は同期の父上の自費出版。そしてもう1冊が、今回取材した中辻さんの出版した、「初代校長は民間人」だった。早速求めて、本をパラパラとめくり、その場で次号の「旭窓」の取材を中辻さんをお願いした。

人事部から打診

—— 社会人、それも定年後の中辻さんがなぜ、校長になられたのですか。

民間出身の校長には、公募と推薦があります。私は公募の校長ではありません。勤務先の推薦です。いわば、業務命令みたいなもので、深く考えませんでした。

シャープ本社に勤務していた2007年9月16日の誕生日に定年を迎えました。引き続きシャープで働くつもりでした。ところが、10月に堺市の新設高校の校長にならないかと人事部から打診がありました。

—— 家族の反応は。賛否両論でした。「やりたいのだった

ですが、どのようなことでしょうか。

—— 教育に興味があったということ。なんだと痛感しました。

大変な仕事であることは容易に察しがつきましたが、教育に興味があったので引き受けました。校長になってよく講演をしました。教育の話をするに誰でも必ず興味と深い関心を持って聞いてくれます。教育は全ての人にとっての関心事

は。

—— 中辻さんに白羽の矢が立ったのは。選考要件は人格・一定以上の職歴・理工系専攻・大阪出身・海外経験(語学ができる)等が望ましい。だったようです。人事部長は、選定基準から検索した結果だと。

旧新日鉄の遊休地に建てられたシャープの堺工場(注1)は、液晶パネルと太陽電池をつくる工場です。2009年から稼働しました。2013年に鴻海傘下になりましたが、

—— 海外駐在も経験されています。在職中はどういう仕事をされていたのでしょうか。

娘2人は小中生の6年間、アメリカで暮らしました。そこで異文化理解、多様性の寛許等の素晴らしい実地教育を得ました。これは1つの例ですが、企業で学んだことに加えて、この様な体験を高校生に伝えていきたいと思いました。

大学(工学部)を卒業してシャープに入社し38年間勤めました。スタートは大和郡山の研究所です。情報処理機器の研究・開発をする技術屋として生きていくつもりでしたが、商品企画、営業、事業企画などの仕事を経験しました。その間、米国ニューヨーク州に6年間駐在しました。

—— 海外駐在も経験されています。在職中はどういう仕事をされていたのでしょうか。

大学(工学部)を卒業してシャープに入社し38年間勤めました。スタートは大和郡山の研究所です。情報処理機器の研究・開発をする技術屋として生きていくつもりでしたが、商品企画、営業、事業企画などの仕事を経験しました。その間、米国ニューヨーク州に6年間駐在しました。

—— 売上げや収益と教育とは180度違う世界ですが。企業と学校は一見違った世界に見えますが、企業活動は「いかにお客様に満足してもらうか」、教育は「いかに生徒のためになるか」を指すもので、外、共通していると思います。それがサービスです。常に「それは生徒のためになるか?」を判断材料にします。

—— 生徒に対するサービスとは。売上、収益などの事業全体を見ることで仕事になりました(引用1)。

企業も教育もサービス

—— 売上げや収益と教育とは180度違う世界ですが。

それがサービスです。常に「それは生徒のためになるか?」を判断材料にします。

—— 生徒に対するサービスとは。

話は少し飛びますが、近隣に多くの府立高校がある中、堺市はなぜ多額の市の予算を使ってまで市立高校を持つ必要があるのでしょうか。

それは、中世から国際都市として発展してきた堺だからこそ、文化や伝統産業の担い手となり堺の発展に必要な有為の人材を育成し、地元で供給するためです。堺高校に携わる人は生徒・保護者を始め堺の総ての方にこの存在意義を示し、実証していかねばなりません。

新しい堺高校(注2)では実業教育(商工)と理数教育を合わせ持つ学校をつくり、手に職を持つ人材の域を越え、広く世界を見渡せる人材育成を目指しました。

—— 学校のブランド力という、なんでしょう。一般的には「いい学校」とは進学校を指す場合が多いですが、ここで言う「いい学校」とは、卒業生が、「堺高を卒業しました」と胸を張って言える学校にすることであり、人脈が世の中で手をひろげて待っているような「つながり」を大切に作る学校を作ることです。その目安(数値目標的には)の1つが進路保障、2つ目

ブランドと戦略と

—— 学校のブランド力という、なんでしょう。

一般的には「いい学校」とは進学校を指す場合が多いですが、ここで言う「いい学校」とは、卒業生が、「堺高を卒業しました」と胸を張って言える学校にすることであり、人脈が世の中で手をひろげて待っているような「つながり」を大切に作る学校を作ることです。その目安(数値目標的には)の1つが進路保障、2つ目

—— 学校のブランド力という、なんでしょう。

が志願者競争倍率です。学校が普通にブランド力を高めるには長い年月がかかりますが、私は契約期間の5年で一定の成果を出そうと思えました。これは企業人の発想が抜け切っていないのかも知れません。

—— 成果を出すことやブランド力をあげるには。2008年1月1日に着任し、4月の開校準備に入りました。新設校は名前を覚えてもらい認知してもらうことからはじまります。市の刊行物やポスター、ケーブルTVの市の広報番組で紹介してもらいました。ホームページも立ち上げました。

生徒募集に市教委の高校改革チームの人と一緒に市内52の全中学校を訪問しました。素人の新米校長に教育談義はできませんでしたが、民間人校長としての強力なメッセージを送ることはできたと思います。こんな努力の甲斐もあり初年度の志願者倍率を1以上とすることができました。

2つ目は卒業生の進路です。最初の卒業生から?と思われるでしょうが、1期生6人の生徒を国公立大学に入学させることができました。大阪府大と市大にも合格しました。戦略的な進路指導の結果です。

—— 戦略とは。簡単です。なにも難関大学を目指すものではありません。生徒が本当にやりたいことを見極め、学力に応じた大学・学部を広く全国に求めた結果です。指定校推薦制度も活用しました。国公立に1人も進学していませんが6人合格しました。

簡単です。なにも難関大学を目指すものではありません。生徒が本当にやりたいことを見極め、学力に応じた大学・学部を広く全国に求めた結果です。指定校推薦制度も活用しました。国公立に1人も進学していませんが6人合格しました。

簡単です。なにも難関大学を目指すものではありません。生徒が本当にやりたいことを見極め、学力に応じた大学・学部を広く全国に求めた結果です。指定校推薦制度も活用しました。国公立に1人も進学していませんが6人合格しました。



——どのようにして生徒を指導したのですか。

まず、堺市教育委員会の新校のランドデザインが優れていました。普通科は設置せず、「マネジメント創造科」「工学技術系創造科」「サイエンス創造科」の商・工に理数科を加えた集合型専門高等学校としたことです。理数の生徒には探究活動能力を身に付けさせました。

第1段階は、日頃疑問を感じ、かつ興味ある探求テーマを見つけてくること。第2段階は、仮説をたてる。自分自身で答えを創造すること。第3段階は、実験・観察などのデータを通してその仮説を証明すること。第4段階は、導き出した答えとプロセスを、世の中にプレゼンテーションすること。すなわち、自分の考えを人に発表できる能力です。

高校時代から探求の習慣をつけておく訓練をしました。(注3)

企業の成果と学校の成果

——企業の成果を求めるといいますが、学校はどのように違いますか。
企業は成果(売上げや収益)を四半期や1年の短期間で求めるのに対して、

——真の意味で教育の成果が現れるには時間がかかります(1年先を見るなら花を植えないさい。10年先を見るなら樹を植えないさい。100年先を見据えるなら人を育てなさい)。

揺ぎ無い教育目標をかげじつくり腰を据えた教育活動が基本ですが、学校も1年サイクルで動くという現実が一方にあります。

企業に目標値や評価があるように、高校にも地域や保護者にわかりやすい単年毎の成果があります。それは進路保障であり、その成果を見て次の子たちが入学してきます。進路保障がしつかりして、入試の志願者倍率が1を大きく上回るいいスパイラルづくりも、学校を発展させていく上で大切な活動です(引用2)。

——ほかに企業と違うところはありますか。
一番の違いは組織に対する帰属意識の差だと思います。企業は組織で仕事をしますが、先生は商店街に店を出す個人商店主のようなところが

あります。組織としての学校への帰属意識が薄く、会議の資料1つとってもそれが分かれます(引用3)。

学校運営と改革と

——学校運営はどのようにされましたか。
事務室の代わりに経営企画室を設置、経営企画室長を配置しました。

名称変更だけではなく、事務室機能+α機能を持たせました。+αとは、校務全般で校長を補佐し、「学校経営の視点から戦略的な学校運営の課題等について企画・立案する」機能を持たせたことです。

室長の下、参事には塾・予備校出身者(進路保障担当)と中学校長経験者(生徒募集担当)を配置しました。

職員会議は報告・連絡とコミュニケーションの場と位置付け、意思決定は管理職・学科長・校務分掌の長・学年主任からなる「企画調整会議」で行いました。

校長室にはコピーを用意し(カフェ校長室)、敷居を低くして気軽に話に来てもらえるようにし、またビジネスの場を強調するためにソファではなく会議机を置きました。

高校改革のつぎは

「学校を開く」ことです。情報をもっと開示し、地域の人々の力を学校経営に活かす意味です。校長が地域に向いて情報発信する、逆に地域の資源を学校に引き入れる、外部ネットワークと学校を結びつける等々です。

市立の高校として地域に新しい風を吹かせる役割も大切なことです。

——大阪府立高校は、公募校長は3年任期ですが、堺市の在任期間は何年ですか。
堺市との契約は5年です。校長として学校で過ごしたのは4年間です。

開校前の研修と準備の期間が3ヶ月あったためです。

2008年1月1日に着任し、2012年3月末で退任しました。

——著書の「初代校長は民間人」は退職後に出版されたのですか。
いいえ、在職中です。初版は、1期生が2年生の後半に書き始め、3年生になった2010年6月に出版しました。

退職してから回顧録風に書いても誰の役にも立たないし、在職中、今まさに奮戦している時に自分の思いを伝えておきたいとの気持ちがあったからです。

らです。

公務員は在職中の兼業は禁止されていますが、元々営利目的でもないし、事前に許可を得ていけば問題ないですし、。今、書いたら、今度はもつと生徒のことを軸にして書くだろうなあ」とは思いますが。

この本を書くにあたり、堺高校の

引用1 エピソードから

大学で学んだ工学の素養、電機メーカーで経験を積み重ねた仕事や事業運営、米国籍在時代に培った国際経験のすべてをこの夢のある高等学校経営に生かしていきたいと思っていました。(中略)今にして思えば、シャープ時代の経験はこの新しい学校の校長職になるためにあったかのような錯覚さえ覚えます。

引用2 組織を重視する

先生に、「学校目標は何で、自分の教科/校務分掌は学校全体の中でどんな位置にあり、学校目標を受けて自分の教科/校務分掌の組織目標はこうで、自分はこう動くべき」という思考回路を、度試してほしいものです。そのためにも、校長がことあるごとに、学校目標・組織目標を口が酸っぱくなるまでいい続ける必要があるのかもかもしれません。

引用3 会議の資料

(前略) 議案・案件のある人が自分の作成した資料を思い思いの机の上に置きます。来た人が資料を集めるようにもっていきま(中略) 通常、企業では会議主催者が資料を事前に集め(中略)用紙サイズ・フォント・フォント等揃え1冊の資料として配布するものです。

引用4 初初

堺の詩人、与謝野晶子が「草の夢」の中で詠んだ「劫初(こころ)より作りいとなむ殿堂にわれも黄金(こがね)の釘(つ)打つ」「劫初より」というのは「古くより」という意味です。この歌は、「人類の歴史の初めから宮々と築き上げてきた文化がある」とすれば、自分もその殿堂に釘一本でも打ち込みたい。

開校式での教育長のはなむけの言葉「劫初より」(引用4)を改めて思い起こしました。

退職後は

大阪府立大学の教育研究会委員と堺高校の学校顧問を引受け、なかなか教育と縁が切れませんが、空いた時間は好きなテニスに打ち込む日々です。

そして、できることならば、その釘は黄金の釘でありたい」という晶子の詩人としての決意をつたったものです。(中略)

新しい高等学校に釘を打ち込むことはできたのでしょうか?どんな釘が打たれたのでしょうか?果たして黄金の釘だったのであうか?自問自答する日々です。

注1 シャープ堺工場とは

大阪府南部に本社を持つシャープ株式会社、堺市の旧新日本製鐵堺製鐵所の遊休地を利用して、新世代液晶パネル及び太陽電池を製造する世界最大規模(敷地面積約20ha)の工場を建設。2009年に稼働。

注2 堺高校とは

堺市には、全日制の市立工業高校・市立商業高校と定時制の市立第二工業高校・市立第二商業高校の4つの市立の高等学校があった。

中高一貫校構想からはじまる数々の教育改革構想が検討され、最終的に先の4校を1校に発展的統合する高校改革を実施。2008年4月1日、全国でも珍しい3つの異なる専門課程を持つ集合型専門高校、堺市立堺高等学校が開校した。「サイエンス創造系(理数科課程)」「工学技術創造系(工業課程)」「マネジメント創造科(商業課程)の3つの専門コース」

注3 堺高校の目指す道

「人間力(人間としての基礎力)を身に付け、幅広い基礎知識と専門の力を磨く」というを縦軸とし、「世界に羽ばたく『堺っ子』」という堺市全体の教育目標を横軸に目指すべき道を定めた。

専門の知識・力に加えて、国際理解、多様な人の考え方や生き方を理解できる(異なった価値観を尊重し共有できる)生徒を育てていきたい。

新畳・表替・裏返し・敷物

赤松畳店

赤松 幸太郎 (6期生)

TEL 06-6951-6745 FAX 06-6951-6745
大阪市旭区新森5丁目13-3 新森公園北へ50m右側

心のふれ愛 大切に……
あなたの旅をクリエイトする

コスモス観光社

☎ (06) 6951-5601
6953-3086

FAX (06) 6954-2107
〒535-0011 大阪市旭区今市2丁目2番19号

代表 滝本 伸幸 (11期生)

結婚のお世話を20年!

日本仲人協会北大阪本部長

仲人 中尾 弘子 (7期生)
高槻市在住 旧姓 寺西

072-694-7825
n_ka_o@ybb.ne.jp

facebook参加

通産省認定日本パンケット事業協同組合副理事長
(株) パーティープロダクション



ジュン

(松田 とよ子)
(14期生)

代表取締役 中山 かおる

〒543-0012 大阪市天王寺区空堀町4-17-602

代表 TEL (06) 6762-5233
FAX (06) 6765-7668

畳・襖・木製建具
内装工事一式

(株)小池商店

代表取締役 小池 元 (18期生)

大阪市旭区高殿4-18-17

T 06-6951-5969 / F 06-6951-5966
<http://www.koikeshoten.com>

セブンイレブン 大阪高殿2丁目店

オーナー 青野 茂 (24期)

〒535-0031 大阪市旭区高殿2-2-12

TEL (06) 6923-2785

FAX (06) 6921-2747



健康で快適・安全な生活環境の創造と提供
建物総合管理

有限会社 アサヒビルメンテナンスセンター

代表取締役 村田 和廣 (14期生)

〒535-0011 大阪市旭区今市2-18-24

TEL. 06-6952-4471

FAX. 06-6952-6918

国産 有機 無農薬
無添加食品 専門店

ゆうき倶楽部

大阪市旭区森小路2-10-9

Tel & Fax 06-6952-2591

定休日 土曜日

本庄 良治 (19期生)

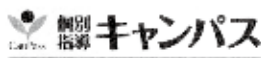
〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見5-4-23

株式会社 ヤマテン

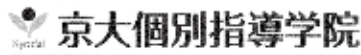
代表取締役 島 卷 聖三
(7期生)

TEL 06-6911-7400 / FAX 06-6911-7778

旭高校生の成績アップを応援します!!



☎ 06-6352-3911 (平日 14時から 21時)



☎ 06-6353-0553 (平日 14時から 21時)

高津歯科医院

20期・会長 高津 兆雄

日本歯周病学会専門医
日本歯科人間ドック学会認定医

大阪市旭区生江2-6-5

TEL 06-6922-2103



株式会社 エムハウス

代表取締役社長 宮脇 広之
(20期・副会長)

M.HOUSE CO.,LTD.

本社
〒541-0056
大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル10F
TEL 06-6245-3940 (代表) FAX 06-6245-3950
携帯番号 H.P 090-1484-4072
E-Mail hm-house@f3.dion.ne.jp



NEW OTANI BRIDAL

～世界に誇るロケーションがふたりを祝福～

NEW OTANI BRIDALが、
想い描いた晴の日を心を込めてサポートいたします。



ホテル ニューオータニ大阪

〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1
www.newotani.co.jp/osaka/
TEL.06-6941-1111 (代表)

25期生 高橋 修造



POLA THA BEAUTY
Cosmetics & Esthetics



ショッピングマネージャー
認定フェイシャルエステティシャン
宮川 静子 (20期生)

ポーラザビューティ 東三国店
〒532-0002 大阪市淀川区東三国 5-7-7-102
TEL 06-6391-3775 FAX 06-6391-3775
地下鉄御堂筋線東三国駅2号出口 徒歩2分
営業時間 10:00~19:00
E-mail: mm17537@mail.pola.co.jp



産経新聞
天拳
株式会社 **辻川新聞舗**

事務所 大阪市鶴見区鶴見 2-3-17
TEL 6930-1588
FAX 6930-1641

鶴見町販売所 大阪市鶴見区鶴見 2-4-19
TEL 6912-7349
FAX 6913-6264

情報処理とオンデマンドのkawase

カワセコンピュータウツライ株式会社

会長 川瀬 清 (5期生)

本社: 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目4番10号大広今橋ビル8階
TEL (06)6222-7474(代) FAX (06)6222-7483
URL: <http://www.kc-s.co.jp>

NEW SUNTORY 5

米国ニューオーリンズ市名誉市民賞受賞店
SINCE 1970

おかげさまで40周年/40才までの方はカバーチャージ無料だよ!!
URL: <http://www.mmjp.or.jp/live-info/house.html>

ジャズライブパブ
ニューサントリー5ファイブ

森 美典(6期)

大阪 ● 富国生命 ● 豊根崎 ● 田花月 ● 豊根崎センタービル5F ニューサントリー5 ● 柏屋書店 ● みずほ信託銀行 ● 1F 千席

大阪市北区豊根崎2-10-15 (豊根崎センタービル5F)
TEL.06(6312)8912 FAX.06(6314)0267

サンライズ保険(有)は
3月1日に
SYインフォメーションセンターと
合併致しました。

泉佐野市羽倉崎1-1-6
TEL 072-466-4852

協力・助け合い精神にあふれた
代理店ですので、
今後ともよろしくお願い致します。

JAZZ & DINNER
Mister Kelly's
SINCE 1980.9

TEL:06-6342-5821
■営業時間:17:30~23:00

〒530-0002
大阪市北区豊根崎新地2-4-1
ホテルビスタブレミア堂島1F
地下鉄西梅田駅より徒歩3分、JR大阪駅より徒歩7分
URL: <http://www.misterkellys.co.jp>
インターネットでのご予約は10%OFFとなります。

5人乗り電気自動車登場!
Like **馬騮**

5人で乗り回せる! 仲間から乗り回して貰いたい!!

クローンだから、コンパクトだから、
西国産車にも行っている!!

ユアサM&B 株式会社

〒541-0047 大阪市中央区淡路町1丁目2番6号
TEL 06-6226-4173(代) FAX 06-6226-4187

同窓会特別割引有り!
(株) 平八亭

(代)06-6930-3773

辻本 麻貴 (25期生)
(旧姓 田中)

2名様~70名様まで、ご宴会承ります。
<http://www.heihachitei.com/>

みずほパートナーズ
法律事務所

岩崎 利晴 (23期生)

大阪市北区堂島1丁目1番25号 新山本ビル5階
TEL 06-6442-0167 FAX 06-6442-0703
E-mail t.iwasaki@mizuho-law.jp

ハイエンドギター販売、ギター・ベースリペア専門店
High-end music
ハイエンドミュージック

国際教養科9期卒業 八田 聡/智江(旧姓 康)
Tom Anderon,Suhr,Baker(B3),Don Grosh などハイエンドギターを
取り揃えております。
同時にギター・ベースのリペアも実施しております。
例) フレット交換一式 25,000円~

(営業時間:12:00~20:00)
大阪市此花区伝法4丁目2-8 TEL:06-4256-8224
HP:<http://shop.12msic.com/html> 定休日:水曜

〒570-0041 守口市東郷通3-1-28
大東鋼材株式会社

代表取締役 中西 芳樹
(38期生)

TEL 06-6996-5821 FAX 06-6996-5824

真剣に結婚をお考えの方へ!
良縁処
日本仲人協会加盟

仲人氏:八木 泰子(19期)
(旧姓 吉田)

電話:06-6471-1734
携帯:090-3847-8477
HP: www.ryouendokoro.com
メール: info@ryouendokoro.com

ご本人様もご家族様もお気軽にお問い合わせ下さい。



〒632-0251 奈良市針町3918
(名阪国道一本松IC下車すぐ)
www.boscovilla.jp/
TEL 0743-82-5556(代)

声をかけてきたのは、自然でした

スポーツ合宿/音楽合宿/企業研修やゼミ合宿/
勉強会やセミナー/グラウンド・ゴルフ大会やイベント/
ご家族やお仲間での旅行など
それぞれのスタイルに対応したホテルです。

Bosco Villa 大和高原
ボスコヴィラ

総支配人 播摩 稔(24期生)



Hibrid-Turf

サッカーを通じて、感動・喜び・感謝など
心身を養う場を提供します。

◆ロングパイル人工芝 ◆105m×68m

昨年度からの学区制撤廃 普通科・国際教養科とも高倍率に



大阪府立 旭高等学校長
松井 直美

旭窓会の皆様、こんにちは。昨年4月に就任後、アツという間に1年間が経ち、2年目を迎えました。旭窓会の皆様には、常日頃から様々な場面でご支援いただき心よりお礼申し上げます。

今年度は、普通科第63期280名、国際教養科第23期80名を迎え、全学年27クラス1,072名の生徒が元気に充実した高校生活を送っています。学校のイメージだけでなく、昨年度から学区撤廃になり地の利もあるかと思いますが、前期入試(国際教養科)2.99倍、後期入試(普通科)1.59倍となりました。在校生はもちろん、入学してくる生徒たちの期待に応えることができるような学校経営をしなければいけないと気を引き締めています。

5月30日には盛大に体育祭が行われました。応援合戦では、旭生の学年学科男女問わず一致団結する力、学校行事の素晴らしさに今年も感動しました。毎年新入生を迎える中で、これこそが先輩方が築いてこられた旭高校の『伝統』であり、『校風』なのだと思えます。大勢の卒業生が応援合戦を見に来ていて、ちょっとした同窓会状態でした。

クラブ活動も活発で、1、2年生は70%以上の加入率です。中でも、今年度は放送部の全国大会(7月21日、24日/東京)出場が決まり、男子バレー部も近畿大会(7月22日/京都)まで進みました。さらに勝ち進んでくれることに期待しますが、名誉なことなので、横断幕を発注しました。2学期は、9月6日7日にもう一つの大きな学校行事である文化祭が行われます。生徒たちは、合唱コンクール、垂れ幕や劇のコンペティションなどクラス単位で取り組みます。バザーや模擬店はPTAの役員の皆様が担ってくださいます。生徒たちのがんばりに期待しています。そして、10月には2年生の修学旅行があります。今年度はシンガポールに行きます。昨年の台湾は教頭先生が団長でしたが、今年度は私が同行します。生徒たちの国際感覚を醸成できるように、充実した教育活動にしたいと思っています。

行事の度に全力を尽くす旭生ですが、学校の目標である『希望の進路実現』のために、行事の後の勉強への切り替えがきちんとできるように、教員たちは皆、一生懸命です。生徒たちが生き生きと高校生活を送っている様子、知識や技量を身に付けて成長していく様子は、私たち教職員にとつて、大きな感動とともに次へのエネルギーになっています。

旭窓会の皆様が残された「協調友愛の精神」は確実に引き継がれ、生徒たちの若いパワーとともに、旭高校のよき伝統としてこれからも引き継がれていくものと確信しております。今後とも変わらぬご支援、変わらぬ母校愛を賜りますよう、お願い申し上げます。

吹奏楽部からのお礼とお願い

昨年度は旭窓会から楽器のご寄付、厚くお礼申し上げます。吹奏楽部では、コンサート、コンクール、地域活動など、部員一同、旭高校の名に恥じない演奏をするために、日々努力精進しております。

ただ、楽器は老朽化したものが多く、修理代に多大な費用がかかっております。その上、授業で使用しない吹奏楽の楽器を公費(学校予算)で購入・修理することができません。旭窓会の皆様、そのご家族、お知り合いに、現在使われていない楽器

吹奏楽部からのお礼とお願い

をお持ちの方がおられましたら、吹奏楽部に寄贈または貸与いただけないでしょうか。お預かりした楽器は大切に使用させていただきます。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

吹奏楽部顧問 原田和嘉子

高校生が教えるLINE白熱教室 新世界探検隊MAP在校生が地域で活躍

地域に向いて活躍する旭高校生を紹介いたします。

3月26日、旭区民センターで主催旭区役所・旭区人権啓発推進委員会協力旭高校で、「高校生が教える！オトナのためのLINE白熱教室」を開催しました。

きっかけは、1月の佐藤功先生が受け持つ現代社会の授業。高校生のスマホ保有率は69・5%にもなり、コミュニケーションツールとして欠かせないものとなっている一方で、LINE上でのいじめは社会問題や人権問題になっていくことからです。

携帯を持たない佐藤先生は、LINEのことがわからず、生徒に教えてもらおうと、講師を生徒が、先生

クラブ活動報告 近畿大会や 高校総体などに出場

クラブ加入率は70%を超え、生徒たちは皆、がんばっています。

新世界探検隊MAP作成配布

新世界活性化団体「新世界援隊」が企画したMAPづくり。伝手から伝手へと、旭高校の先生にたどり着き、旭高校生有志10人が、新世界を紹介する、「新世界探検隊MAP」を、高校生目線で取材し作成しました。

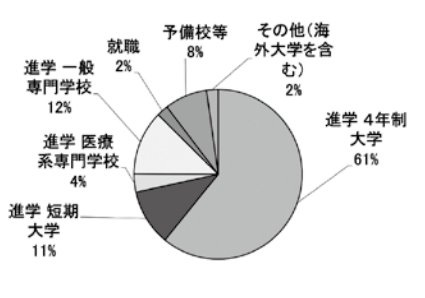
地元で発表した後、協力店舗に

25年度は、野球部【近畿大会ベスト16】、女子バレー部【秋季大会1部昇格】、男子バスケットボール部【大阪高校新人大会ベスト32】、剣道部【大阪高校新人大会ベスト16】、美術部【芸文祭入選5名、年賀状甲子園全国ベスト4】、吹奏楽部【大阪府吹奏楽コンクール銀賞、大阪府アンサンブルコンサート打楽器部門銀賞】など、様々な活躍が見られました。



MAPを置いていきます。訪れた人がMAPを手に散策したり、人力車の車夫さんも活用しています。

60期20期進路状況



あの先生は今

在校中にお世話になった恩師の方々の近況をお届けします。

◆島田 美代 先生

若いからできた 子育てと通勤



保健体育科
1964年(昭和39年)4月～
1970年(昭和45年)3月

皆様、元気にお過ごしのことと存じあげます。

私は、昭和39年(1964年)4月から昭和45年(1970年)3月までの赴任で、ちょうど50年前のことです。この間に産休が2回ありましたので、短い間でしたが、先生方には本当に助けていただきました。思い出としては、体育大会など生徒はよく動いてくれました。仮装行列で故長瀬先生にスカートをはかせたくて、男子生徒が交渉に来ていたのが、おもしろかったです。小豆島の臨海学習も楽しかったね。

また、あの頃は、学園紛争など大変な時代でしたが、幼い子を2人抱えて職員会議など遅くなることも多

く、堺からの通勤だったので、本当に大変でした。若かったからのり切ったのでしょうか。

その後、子どもが少し大きくなるまでは、桃谷高校通信教育部に4年間勤務。新設の貝塚高校で10年。堺東高校で14年間勤務して定年退職いたしました。

堺東高校では、国語科の故左近先生が校長先生として赴任してこられ、体育準備室へもよく来られて、旭高校の話などをしました。短い期間だったとはいえ、旭高校のことは、やはり気になるものです。スポーツの活躍など新聞で見えます。最近では、足で稼いだ情報満載の「新世界マップ」作製など楽しく読みました。おしゃれなふんどしもその後、NHKで取りあげられており、このことだったのかと笑ってしまいました。今は、喜寿を迎え、よく食べ、よく遊び、元気に過ごしております。旭高校の発展と活躍を期待しております。

◆森本 英毅 先生

文化祭の思い出

5月の末のある会合で、旭の卒業生に偶然お会いした。既に定年退職されていて、あのころはああ



数学科
1967年(昭和42年)4月～
1985年(昭和60年)3月

だったな、こうだったねえ、と昔話に花を咲かせた。

45年余り前の話である。当時、私は、大学出たての新米教師で、担任もなく、数学だけでした。生活指導部において、文化祭などの係をしていた。その頃、文化祭は生徒会の文化委員会が取り仕切っていて、私は主任の中山先生と一緒にその委員会の顧問をしていた。

当時、文化祭は予算をはじめ、企画運営のほとんどを生徒たちがやっていた。当初、クラス単位の参加はなく、文系クラブの発表会であったが、文系クラブの活動は活発で、多くの生徒が参加しているという感じであった。クラスで参加していたのは、放送部が主催していた合唱コンクールだけである。軽音楽などのバンド演奏もいくつかのグループが参加していたが、それらは、文化祭の参加を目的として臨時に結成した同好会です。

特に思い出深いのは、体育館に常設の舞台がなく、文化祭前に臨時に設営されたことです。緞帳をつるなど、高所の作業は専門の業者に委託していたが、照明設備の設置など、舞台の準備は文化委員の仕事でした。それらのことを生徒と一緒に準備したのが、なつか

しく思い出されます。
卒業生の皆さんも、それぞれに歳をとられ、5年前には最初に教えた生徒(14期生)の還暦同窓会に招かれ、皆さんにお会いできて感激しました。懐かしい先生方にもお会いしました。

つねにいじきしんをぎょうず 常行一直心

廣瀬達雄・小貴子



廣瀬先生の長男雅雄氏から、先生と奥様の短歌集「常行一直心」と手紙が旭窓会に届けられた。昨年10月末のことだ。以下は手紙の要旨。

亡父・達雄は、旭高校・国語科教師の藤澤のご縁で旭高校へ赴任いたしました。

達雄は学徒動員のとき、機銃掃射で右腕を失いました。

長年、戦争体験を語らなかつた父・達雄でしたが、「林間」短歌集に「右腕亡失」記事を投稿してからはいろいろ戦争のことを語ってくれました。

教鞭にいらるときは「略ー私たちが家族には一切愚痴は言いませんでした。『前を向いて生きなさい』と教えたかったのだらう、と思います。

今年、最初に担任した学年の皆さん(19期生)が還暦を迎えられます。同窓会でお会いするのが楽しみです。健康に気をつけていければ、11年後には最後に担任した諸君(30期生)にも会えるかな。

故廣瀬 達雄 先生

数学科
1972年(昭和47年)4月～
1982年(昭和57年)3月

あとがきから抜粋

東京で生まれ大阪で育った廣瀬先生。短歌をはじめつくったのが小学校6年生(昭和15年)。つきにつくったのが昭和21年ごろ。

昭和20年7月、学徒動員で本籍地の東京・八王子に行き、空襲にあい右腕を失う。病院の短歌会に入会。新制中学教員になったとき、文芸部の顧問になった。

『早春の新京阪橋の欄干に霜かっ白く指の核あり』

その後、短歌から離れる。定年後、18年間務めた自治会長を退任し、45年ぶりに短歌を再開。夫人が入っていた「林間」という短歌会に入会。

『なだれ咲くサツキツツジのくれないの匂う丘の辺夏近づきぬ』

『父の骨少しく砕き山に散らす心経の呪を三度唱えて』

その後、若いころに入っていた「塔」に再加入。

『できたてのポリベブチドを折り畳む分子シャペロンの動き素早し』

『直流を交流に換え周波数の制御を為して特急走らす』

2013年6月、歌集が発刊された。

拡大顧問会議

3月29日午後、ホテルニューオータニオサカで、拡大顧問会を開催しました。今回のテーマは、顧問と20期までの学年理事・幹事を対象に65周年企画についての意見をうかがうことです。

高津会長から、65周年記念事業を、60周年記念事業と同じ会場での開催を予定しており、前回の反省を含めご意見を承りたいと説明がありました。参加者からは賛否両論の以下の意見が出ました。

- ◇10年単位で行うと、経験の蓄積ができない。歴史的にみても、資料の散逸を防げる。
- ◇公開の会場で、地域の人たちにも旭高校を知っていただくいい機会だった。
- ◇在校生の協力や交流ができた。ただ、全体的に母校との連携が少なかったようだ。
- ◇周年行事は母校がすることではないか。同窓会が主体ではないか。かなものか。
- ◇50周年記念事業は学校が主催し、PTA・校友会・同窓会が協力して実施した。
- ◇実行委員会の編成は工夫がいる。出演希望者と実行委員との違いが伝えられていなかった。立ち上がりは遅かったが、人材に助けられて実施できた。
- ◇周年行事の目的を明確にして、実行委員会も目的・位置づけを打ち出して募集する。

◇周年行事は、10年単位で考えるもので、65周年で昨年同様の会場は予算も含め無理ではないか。
◇つぎは70周年ではないか。

異業種交流会

65周年記念事業への協力を

5月17日(土)午後、関西文化サロンで異業種交流会を開催しました。2期から45期までの22名の、文化人・学者・IT関連・企業家・会社員・政治家など多様な会友が参加。開会前から名刺交換がはじまり、和やかな雰囲気ではじまりました。

高津会長は開会あいさつで、「日ごろの、母校と旭窓会へのご協力に感謝申し上げます。本日は、来たるべき母校創立65周年にむけた記念行事へのご意見を伺いたいと思っております」と述べました。来賓の旭高校の松井直美校長からは、「昨年のブラスパンド部への卒業生の皆様のご協力にお礼申し上げます。校歌のCDも作成いたしました。今年は、短焦点の電子黒板機能付きプロジェクトターを導入し、授業改善を行ってまいります。65周年記念事業には期待していますので、学校側としても協力していきます」と話しました。

◇5年単位で大きな行事をするとは、み立て予算不足するのでは？
これらの意見を受けて、高津会長は、「皆さんのご意見を真摯にうけて、65周年事業を検討していきます。その節にはご協力をお願いします」と締めくくりました。

いしました。吉田さんは、「当時、希望に胸をふくらませて仮校舎に入学した思い出と合わせて、母校の発展と参加された皆様の健康を記念して」と乾杯の発声をしました。

その後、自己紹介と懇談に移りました。65周年記念事業への意見で話が弾みました。

開会は、高坂副会長が、「65周年記念事業については、同窓会として次世代につないでいくためのイベントをしたいと考えています」とまとめの後、6期島巻さんのリードで、新しくできたCDをバックに校歌を合唱して閉会しました。



周年事業を考える

事務局は65周年記念事業の検討をはじめていきます。7月26日に開催した幹事会で、65周年記念事業の基本構想(案)を説明しました。

1. 周年事業の基本構想(案)

周年事業は、学校が主体となつて開催するという考え方が先にあります。それに対して同窓会はどのようにしてかわるのか、そのポイントが以下の6点です。

- ・ 学校全体の行事と位置付ける。
- ・ 現役生徒を含めた先輩後輩の交流を深める。
- ・ 母校の伝統ある存続と存在感を高める。
- ・ 現役生徒が日常楽しく有意義に過ごせる後押しをする。
- ・ 母校近隣の人たちから愛されるよう交流を深める。
- ・ 先輩後輩の信頼関係を深める。

2. 記念行事の年度

周年行事をどのスパンで開催するか、です。周年そのものは毎年ありますが、学校行事としては5年10年スパンが一般的です。

周年行事の基礎となる数字を、1年・5年・10年・25年とし、

1年と5年は小行事、10年を中行事、25年を大行事と捉え、重なるときはより大きな行事を優先します。

例えば、20周年は、5と10の倍数ですが、25より小さいので中行事。50周年は、25の倍数で大行事。

前回の60周年は5と10の倍数であり、中の行事で、75周年は25の倍数で大の行事…という風に考えます。この考え方で65周年を考えると、単に5の倍数年であり、小の行事となります。

3. 周年事業のすすめ方と予算

あらかじめ、大中小の規模によつて予算と会場の大きさを決めて実行委員会を編成して内容を検討していきます。

65周年記念行事(2015年)

周年行事の基本構想の考え方に基づくと、65周年は小の規模に該当しますが、すでに、60周年と同じ会場を確保しています。また10年単位の記念事業では経験の蓄積ができないこと、資料散逸の恐れもあり、会長あいさつにもありましたように、同規模での開催を予定しています。計画の具体化のための実行委員会設置のあかつきにはご協力くださいますよう、お願いいたします。